実験タイトル

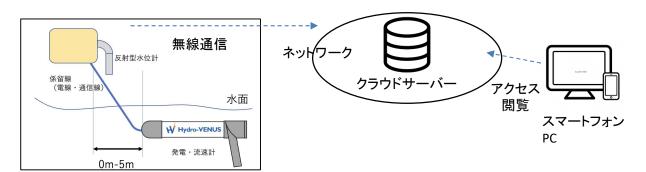
センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用水路 における流速及び水位計測と遠隔監視の実証

代表事業者	日本海ガス絆ホールディングス(株)	
(連絡先)	08086937612	
共同参加者	㈱八イドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区	

■実験内容

富山市牛ヶ首用水において、発電・計測・通信を行う独自機器の動作検証を行う。

- ・ 岡山大学発ベンチャー(株)ハイドロヴィーナスの振り子型発電を活用したシステムを活用
- ・ 牛ケ首用水内2箇所に設置。
- ・ 水位と流速を計測し、無線通信でクラウドサーバーにデータを集める。
- スマートフォンやPCなどの端末でいつでも観測できる。
- ハイドロヴィーナス社提供の独自マッピングへのデータプロットを検討する。



■実験により得られた効果

【観測機器の性能評価】

5分ごとにデータを取得し、水量の変化を把握することができた

高額な流量計を使わなくても流量を計測できることを示せた

太陽光発電の利用により電池交換は不要となった

【具体的な観測】

水門開放による大きな変化を捉えることができた

降水等による小さな変化も捉えることができた

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 代表事業者 (連絡先) 日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

1. 実験の目的

- 河川や水路の流況(水位・流速)の計測・遠隔モニタリングの実証(エネルギーハーベスティング を活用したIoT観測)
 - 牛ヶ首用水においては、非灌漑期には水門を閉止し水路全体の水位が大幅に下降する
 - 用水の流況は上流地域における雨水や雪解け水等によって変化するため、天候との因果関係も確認したい
 - ・ 灌漑期においては水位が大幅に上昇するため、集中豪雨等の発生に伴う増水監視が重要と なる

実験タイトル	センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証	代表事業者 (連絡先)	日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612
	が品に6017る加速及びが位計例と透桐曲が50天間	共同参加者	㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

2. 体制(実施体制の組織図等)

社 名	役割
日本海ガス絆ホールディングス(株)	実証実験主体、各種渉外活動、データ検証
(株)ハイドロヴィーナス	センサーモジュールの提供、係留設置、データ検証
牛ヶ首用水土地改良区	実証実験場所の提供、計測場所の選定、データ検証

牛ヶ首用水土地改良区



フィールド提供、計測場所の選定

NGAS-AcceleratorProgram2023 PoC

日本海ガス絆 ホールディングス グループ



(株)ハイドロヴィーナス

実証主体、各種渉外活動、データ確認等

センサーモジュールの開発、 係留、データ分析

実験タイトル	センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 -	代表事業者 (連絡先)	日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612
		共同参加者	㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

3. スケジュール

実施内容	2023年				2023年			
大旭的台	8	9	1 0	11	12	1	2	3
設置準備	★設	置箇所検討 ★追	越路占用許可	申請など				
モジュールの設置、調整			★モジュール	設置、計測開 ★モジュール			★モジュール	調整
データ分析 他				★非灌漑期(のデータ収集	★灌漑期(こ向けてのデー	夕活用検討
							報告(協議	会) *

実験タイトル

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 代表事業者 (連絡先) 日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

4. 実験方法(対象エリア)







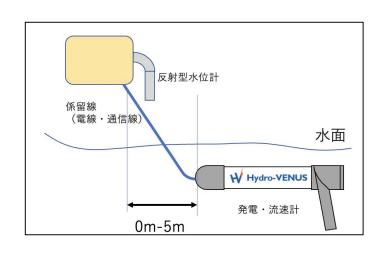
実験タイトル

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 代表事業者 (連絡先) 日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

4. 実験方法(使用したセンサ、技術等)



ハードウェア

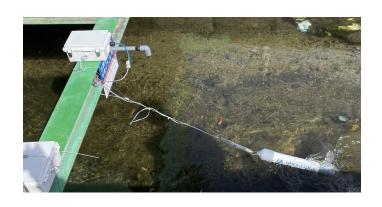


流速センシングモジュール 発電と流速測定の実現



水位センシングモジュール 反射型音波水位計

モニタリングソフトウェア





現状の水位・流速の把握 降水状況など関連情報も表示 将来的には予測も実装

実験タイトル

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証

代表事業者	日本海ガス絆ホールディングス(株)
(連絡先)	08086937612
共同参加者	㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

5. 実験結果

5-1 計測器の改良

想定以上に灌漑期は水量が大きく、また非灌漑期は水量が少なかったので標準仕様からの変更が必要であった。結果的に流速センシングモジュールは灌漑期の高水位高流速と非灌漑期の低水位低流速の両方に対応させた



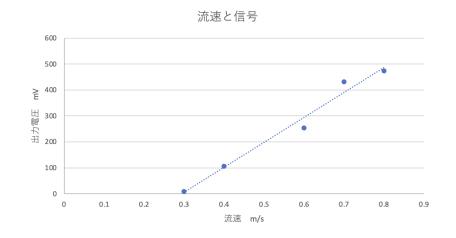
さらに改良



標準仕様を変えて低流速対応 漂流物対策に課題が見つかった



低流速~高流速対応 漂流物により強い



回路の改良を行ない、微小な揺れから電圧を得る。電圧を流速に変換する。

実験タイトル

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 代表事業者 (連絡先) 日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

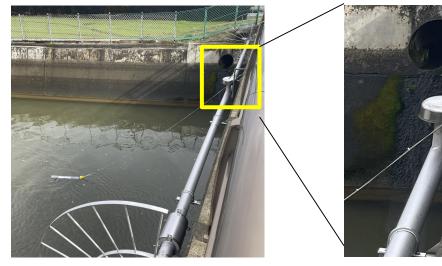
5. 実験結果

5-2 水位・通信ボックス改良

非灌漑期は流れが非常に弱いため、太陽光発電を利用



太陽光発電を利用 (10W)



超音波水位計 周辺のパイプの影響を受けないように センサーを延長して設置

実験タイトル

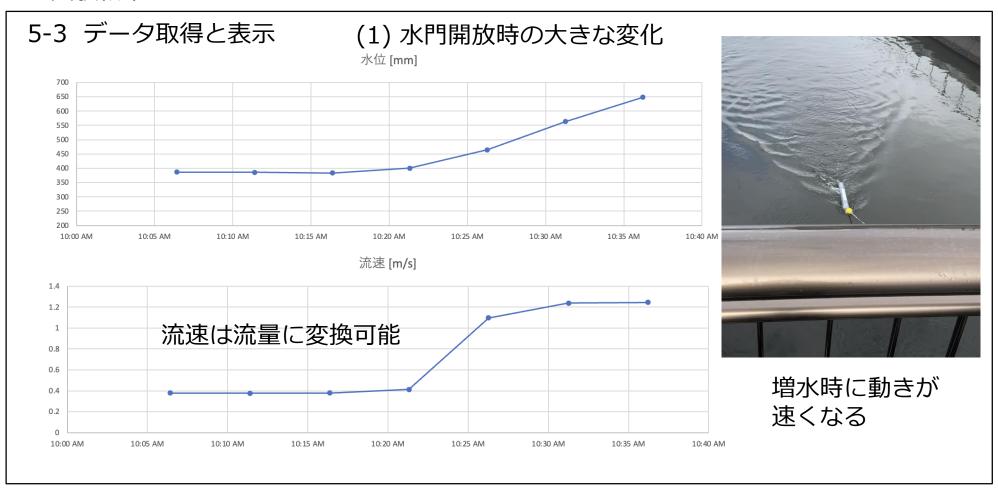
センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 代表事業者(連絡先)

日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

5. 実験結果



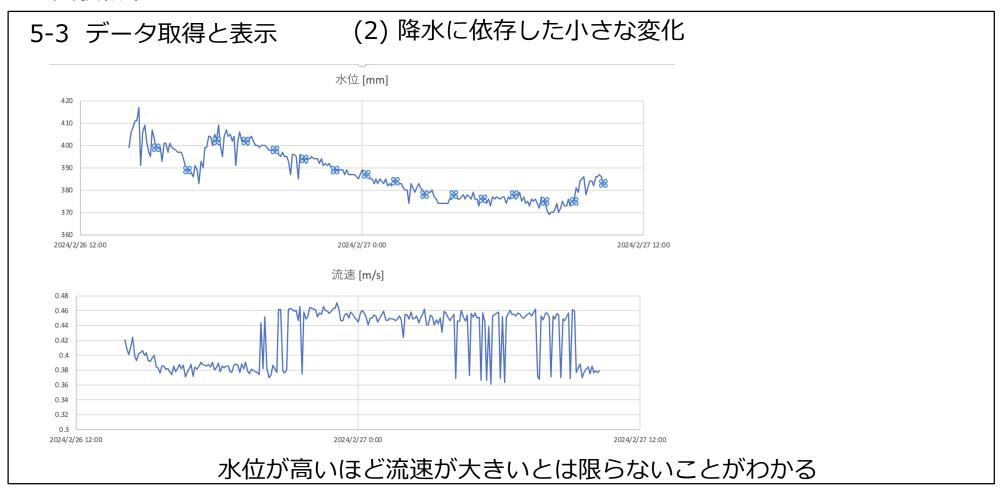
実験タイトル

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 代表事業者 (連絡先) 日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

5. 実験結果



実験タイトル	センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 -	代表事業者 (連絡先)	日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612
		共同参加者	㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

6. 効果

観測モジュールの性能評価

- 5分ごとにデータを取得し、水量の変化を把握することができた
- 高額な流量計を使わなくても流量を計測できることを示した
- 太陽光発電を使うことで電池交換は不要になった

実際のデータから得られたこと

- 水門開放時の水位と流速の変化を捉えることができた。
- 降水によると思われる小さな変化も捉えることができた。

実験タイトル

センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証

代表事業者 (連絡先)

日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612

共同参加者

㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

6. 効果 (PR)

【北日本新聞社

災害予測DX化



富山の用水で実証事業

日本經濟新聞

FNNプライムオンライン 😤 富山テレビ





富山新聞



とチューリップテレビ



実験タイトル	センシングモジュール「ハイドロヴィーナス」を用いた用 水路における流速及び水位計測と遠隔監視の実証 -	代表事業者 (連絡先)	日本海ガス絆ホールディングス(株) 08086937612
		共同参加者	㈱ハイドロヴィーナス、牛ヶ首用水土地改良区

7. まとめ

- シンプルな装置構成で、設置点の水位と流速を遠隔監視できることを実証した
- 富山市のLoRaWANネットワークを使うことにより、非常に小さな電力で5分毎のデータを継続動作させることができた
- 今後、得られたデータからの学習により予測や最適制御に取り組む